

平成30（2018）年12月

軽自動車新車販売速報

平成31（2019）年1月7日
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる平成30（2018）年12月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で136,646台，前年同月比3.6%増となり，6ヵ月連続のプラスとなりました。

車種別では，乗用車は104,518台で前年同月比2.5%増（3ヵ月連続増），貨物車は32,128台で同7.2%増（6ヵ月連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバン4,210台で前年同月比381.1%増（6ヵ月連続増），キャブオーバーバン13,619台で同15.4%減（2ヵ月連続減），トラック14,299台で同9.9%増（6ヵ月連続増）となっています。

この結果，平成30年の年間新車販売台数は1,924,124台，前年比4.4%増となり，2年連続のプラスとなりました。

年間販売台数の内訳は，乗用車が1,495,706台，前年比3.6%増（2年連続増），貨物車は428,418台で同7.1%増（2年連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバン33,907台で同107.1%増（2年ぶり増），キャブオーバーバン208,822台で同3.4%増（3年連続増），トラック185,689台で同2.2%増（2年連続増）となっています。